

32ビット版からデータを読み込み方法

◆32ビット版で入力したデータを引き継ぐ場合は、以下の手順に従って操作を行ってください。操作を誤ると全てのデータが失われる可能性があります。

<操作手順>

1. ACCESS 32ビット版が入ったパソコン（これまで使っていたもの）での作業

- ①32ビット版の「保健室の達人」（これまで入力済のもの）のファイル名を「保健室の達人32」に変更します。
- ②Cドライブ直下に「hoken」という名前のフォルダをつくり（C:\hoken）、そこに①の「保健室の達人32」をコピーして貼り付けます。必ずコピーです。
そして、この「保健室の達人32」のファイル名を「保健室の達人古」に変更します。
- ③「C:\hoken」に保存した「保健室の達人古」を排他モードで開き、起動時のパスワードを外して（データベースの解読）、閉じます。
- ④このファイル「32ビットから64ビットへ」を起動します（この画面を見ているなら既に起動しています）。
- ⑤下の「実行」ボタンをクリックして下さい。
- ⑥インポートが完了したら、「C:\hoken」フォルダに保存した②の「保健室の達人古」を削除します。
（①の元のファイルがちゃんと保存されていることを確認してから削除してください。）
- ⑦この「32ビットから64ビットへ」を閉じます。
- ⑧この「32ビットから64ビットへ」ファイルをACCESS64ビット版から起動できるように、USBメモリやネットワークサーバなどに保存します。

2. ACCESS 64ビット版が入ったパソコン（これから使うもの）での作業

- ⑨Cドライブ直下に「hoken」という名前のフォルダをつくり（C:\hoken）、そこに⑧の「32ビットから64ビットへ」をコピーして貼り付けます。
- ⑩⑨で保存した「32ビットから64ビットへ」ファイルを起動します。
- ⑪この画面の上のメニューバー「ファイル」をクリックし、「名前を付けて保存」をクリックします。
そして、「データベースに名前を付けて保存」→詳細設定「ACCDEの作成」→「名前を付けて保存」→「保健室の達人古」の名前で保存します。
- ⑫「32ビットから64ビットへ」を閉じます。
- ⑬「保健室の達人」64ビット版を起動します。（保存場所は使用するパソコンのどこかにして下さい）
- ⑭メニュー画面の右下「アップデート」をクリックし、次の画面下の「読み込み」ボタンをクリックし、インポートを行います。
- ⑮インポートが完了し、内容を確認後、⑪の「保健室の達人古」、「32ビットから64ビットへ」ファイルは全て削除します。（個人情報保護のため）